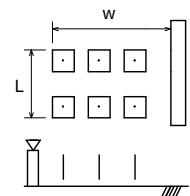
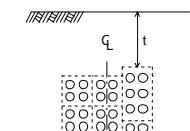
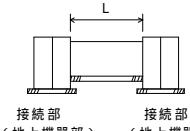
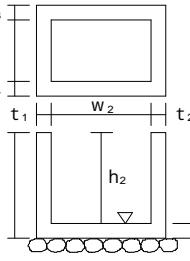


## 【第6編】河川編

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	8 水 制 工			杭出し水制工	基 準 高	± 50
						幅 W	± 300
						方 向	± 7 °
						延 長 L	- 200
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	11 光 ケ ー ブル	3		配管工	埋設深	0 ~ +50
						延長 L	-200
6 河 川 編	1 築 堤 ・ 護 岸	11 光 ケ ー ブル	4		ハンドホール工	基 準 高	± 30
						厚さ $t_1 \sim t_5$	-20
						幅 $w_1, w_2$	-30
						高さ $h_1, h_2$	-30

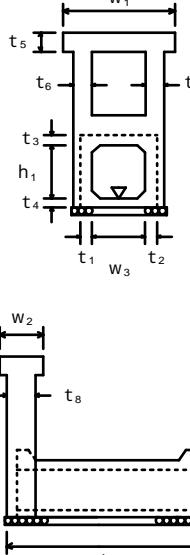
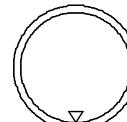
測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
1組毎		
接続部(地上機器部)間毎に1箇所。		
接続部(地上機器部)間毎で全数。 【管路センターで測定】		
1箇所毎 は現場打部分のある場合		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
6 河川編	3 樋門	3 ・樋管	6	1	函渠工 (本体工)	基 準 高	$\pm 30$
						厚さ $t_1 \sim t_8$	- 20

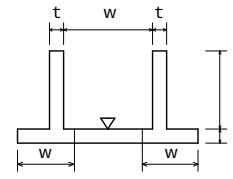
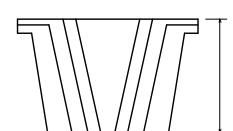
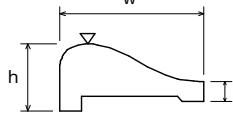
幅 $w_1, w_2$	- 30
内空幅 $w_3$	- 30

内空高 $h_1$	$\pm 30$
延長 L	- 200

測定基準	測定箇所	摘要
柔構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所で測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所で測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。		
施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1 箇所、延長 40m(又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
1 施工箇所毎		

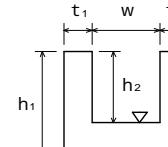
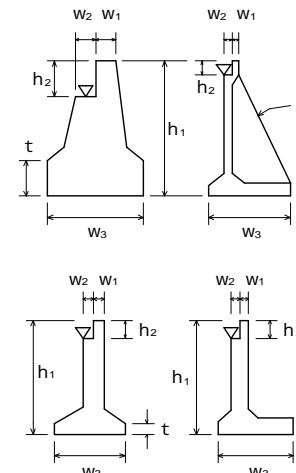
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
6	河	3	3	7	翼壁工 水叩工	基 準 高	± 30
川	編	樋	門	8		厚 さ t	- 20
		・	門			幅 w	- 30
		・	樋管			高 さ h	± 30
		本	体			延 長 L	- 50
6	河	4	4	7	床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	基 準 高	± 30
川	編	水	水	8		厚 さ t	- 20
		門	門	9		幅 w	- 30
		本	本	10		高 さ h	± 30
		体	体	11		延 長 L	- 50
6	河	5	4	13	閘門工 土砂吐工	基 準 高	± 30
川	編	堰	可動堰	14		厚 さ t	- 20
		本	本			幅 w	- 30
		体	体			高 さ h	± 30
						延 長 L	- 50
6	河	5	5	8	堰本体工 水叩工 土砂吐工	基 準 高	± 30
川	編	堰	固定堰	9		厚 さ t	- 20
		本	本	10		幅 w	- 30
		体	体			高 さ h	± 30
						堰長 L	L < 20m
							- 50
						堰長 L	L ≥ 20m
							- 100

測定基準	測定箇所	摘要
図面の寸法表示箇所で測定。	 	
図面の寸法表示箇所で測定。		
図面の寸法表示箇所で測定。		
基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所で測定。		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
6 河川編	5 堰	6 魚道工	3		魚道本体工	基 準 高	± 30
						厚さ $t_1, t_2$	- 20
						幅 w	- 30
						高さ $h_1, h_2$	- 30
						延長 L	- 200

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m)につき 1 箇所、40m (又は 50m)以下のは 1 施工箇所につき 2 箇所。(なお、製品使用の場合の製品寸法は、規格証明書等による)		
橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所で測定。		

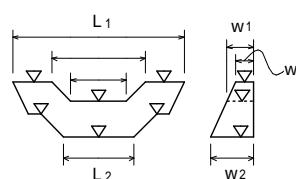
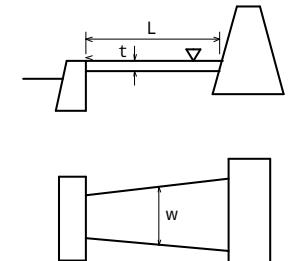
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
6 河川編	6 排水機場	3 機場本体工	6 排水機場本体工		本体工	基 準 高	± 30
						厚 さ $t$	- 20
						幅 $w$	- 30
						高さ $h_1, h_2$	± 30
						延 長 $L$	- 50
6 河川編	6 排水機場	3 機場本体工	7 燃料貯油槽工		燃料貯油槽工	基 準 高	± 30
						厚 さ $t$	- 20
						幅 $w$	- 30
						高 さ $h$	± 30
						延 長 $L$	- 50
6 河川編	6 排水機場	4 沈砂池工	7 コンクリート床版工		コンクリート床版工	基 準 高	± 30
						厚 さ $t$	- 20
						幅 $w$	- 30
						高 さ $h$	± 30
						延 長 $L$	- 50

測定基準	測定箇所	摘要
図面の表示箇所で測定。		
図面の表示箇所で測定。		
図面の表示箇所で測定。		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
6	7	3	6	1	本体工 (床固め本体工)	基 準 高	$\pm 30$
河	川	編	止	止		天 端 幅 $w_1$	- 30
川	編	・	・	・		堤 幅 $w_2$	- 30
河	川	編	止	止		堤 長 $L_1, L_2$	- 100
川	編	・	・	・		水通し幅 $l_1, l_2$	$\pm 50$
6	7	3	8	1	水叩工	基 準 高	$\pm 30$
河	川	編	止	止		厚 さ $t$	- 30
川	編	・	・	・		幅 $w$	- 100
河	川	編	止	止		延 長 $L$	- 100
6	7	4	6		側壁工	基 準 高	$\pm 30$
河	川	編	床			天 端 幅 $w_1$	- 30
川	編	・	・			堤 幅 $w_2$	- 30
河	川	編	止			長 さ $L$	- 100
川	編	・	・				

測定基準	測定箇所	摘要
図面に表示してある箇所で測定。		
基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
1. 図面の寸法表示箇所で測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。	